

様式第1号（第8条、第9条関係）

事業者行動計画書（~~変更計画書~~）

2021年5月28日

（宛先）

滋賀県知事

提出者

住所（法人にあつては、主たる事務所の所在地）
大阪府大阪市北区大深町4番20号

氏名（法人にあつては、名称および代表者の氏名）
参天製薬株式会社 代表取締役社長 兼 CEO
谷内 樹生

滋賀県低炭素社会づくりの推進に関する条例（~~第20条第3項・第20条第4項
第22条第1項・第22条第2項において準用する同条例第20条第4項~~）

の規定に基づき、事業者行動計画を策定（変更）したので、提出します。

事業者の氏名（法人にあつては、名称および代表者の氏名）	参天製薬株式会社 代表取締役社長 兼 CEO 谷内 樹生
事業者の住所（法人にあつては、主たる事務所の所在地）	大阪市北区大深町4番20号

1 事業所の概要

事業所の名称	参天製薬株式会社 滋賀工場					
事業所の所在地	滋賀県犬上郡多賀町大字四手字諏訪348番地3					
主たる事業	細分類番号	1	6	5	2	医薬品製剤製造業
該当する事業者の要件	<input checked="" type="checkbox"/> 原油換算エネルギー使用量が、年間1,500キロリットル以上の事業所を県内に有する事業者					
	<input type="checkbox"/> 従業員数が21人以上であつて、エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガス排出量が、二酸化炭素換算で年間3,000トン以上の事業所を県内に有する事業者					
	<input type="checkbox"/> 任意提出事業者					

2 計画の内容

計画の内容	別添のとおり
-------	--------

注 用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とします。

1 計画期間

計画期間	令和 3 年度～令和 5 年度
------	-----------------

2 低炭素社会づくりに係る取組に関する基本的な方針

参天製薬グループは「天機に参与する」 注釈 という基本理念の精神に基づき、持続可能な地球環境の保全に貢献するため、事業を行う全ての国・地域において、周辺環境の保全、地球温暖化防止、資源の有効活用、生物多様性の保全に向けた取り組み、以下の内容を推進する。

1. 環境マネジメント体制の整備

環境保全活動を効果的・継続的に行うために環境マネジメントシステムを確立する。

2. 継続的改善

環境リスクを評価して、目標・計画を定め、実施、点検、見直しを通じて、継続的改善に努める。

3. 法・規制等の遵守

環境関連の法規・条例・協定および自主基準を遵守する。

4. 環境 汚染の防止と負荷の低減

①地球温暖化防止のため、温室効果ガスの排出量削減に努め、脱炭素社会の実現に寄与する。

②廃棄物に関する 3R(リデュース、リユース、リサイクル)を推進するとともに、持続可能な資源の利用を行い、循環型社会の形成に寄与する。

③水資源の保護および効率的な利用を推進する。

④大気汚染・水質汚濁 の防止および化学物質の適正管理に努める。

⑤生物多様性の保全を推進する。

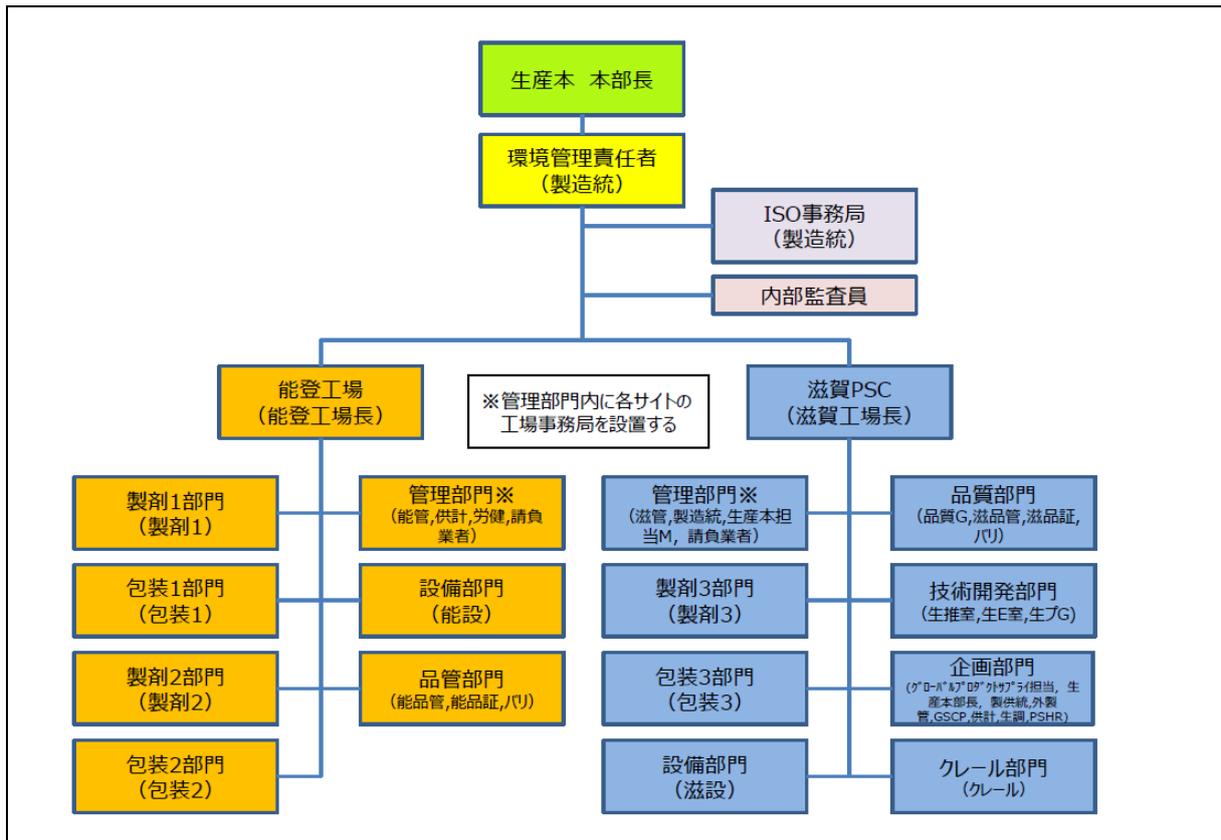
5. 従業員の意識向上

従業員に対する環境教育および啓発活動を実施し、環境保全に対する意識の向上を図る。

6. 情報開示

環境保全活動に関わる情報を積極的に開示する。

3 低炭素社会づくりに係る取組に関する推進体制



備考 組織図を記載し、役割分担および責任者の役職を記入してください。
(第2面)

4 これまでに取り組んできた低炭素社会づくりに係る取組

Santen グループは、「参天グループ環境保全指針」を制定し、グローバルに環境保全を推進しています。滋賀工場では ISO14001 を認証取得し、エネルギー使用等に伴い発生する二酸化炭素をはじめとする地球温暖化ガスの排出量削減を目的に積極的な設備投資・改善に努め、低炭素社会の実現に寄与することを目的に取り組んでいます。

照明器具の LED 化，省エネエアコンへの更新，空調動力トランス更新，冷凍機の更新廃棄物の排出抑制，各種省エネ設備への更新など。

(第3面)

5 自らの温室効果ガス排出量の削減に向けた取組

(1) エネルギー起源CO₂排出量の削減に向けた取組の内容等

	取組項目	取組の内容	実施スケジュール
1	設備導入 対 策	製剤第2棟NBエリア、他照明 LED器具への更新(50台)	令和3年度実施予定 1k1/年削減(5000kWh) (CO ₂ : 2t/年)
2	設備導入 対 策	製剤第2棟NBエリア、他照明 LED器具への更新(200台)	令和4年度実施予定 4k1/年削減(2000kWh) (CO ₂ : 8t/年)
3	設備導入 対 策	製剤第眼軟膏・原料処理エリア、他照明 LED器具への更新(150台)	令和5年度実施予定 3k1/年削減(1500kWh) (CO ₂ : 6t/年)
4	設備導入 対 策	製剤第1棟動力トランス更新(2台)	令和3年度実施予定 3.2k1/年削減 (1200kWh) (CO ₂ : 3.2t/年)
5	設備導入 対 策	製剤第1棟動力トランス更新(2台)	令和4年度実施予定 3.2k1/年削減 (1200kWh) (CO ₂ : 3.2t/年)
6	設備導入 対 策	製剤第1棟動力トランス更新(2台)	令和5年度実施予定 3.2k1/年削減(1500kWh) (CO ₂ : 0.8t/年)
7	設備導入 対 策	製剤第1棟機械室関連 蒸気トラップ [°] 省エネタイプ [°] への更新(4台)	令和3年度実施予定 13k1/年削減(11383m ³) (CO ₂ : 25.3t/年)

(2) エネルギー起源CO₂以外の温室効果ガス排出量の削減に向けた取組の内容等

	温室効果 ガスの種類	取組の内容	実施スケジ ュール
1			
2			
3			

(3) 上記の取組により達成しようとする目標および目標設定の考え方

令和2年度を基準として、
 原単位 = (エネルギー使用量 ÷ 生産数量 (万本)) の毎年1%削減の達成を目指します。

(第5面)

7 その他の低炭素社会づくりに向けた取組

	取組項目	取組の内容および当該取組により達成しようとする目標	実施スケジュール
1	部屋未使用時の消灯	部屋未使用時の消灯率 99%以上。	令和3年 ～ 令和5年
2	冷暖房設定温度の順守	一般室の空調温度（夏季:冷房 28℃以上(室温)、冬季:暖房 19℃以下(室温)) 順守率 99%以上。	令和3年 ～ 令和5年
3	ノー残業 day の実施	月1回以上。(18:00 帰社。空調停止、事務所消灯)	令和3年 ～ 令和5年
4	電子化による PPC 用紙の使用量削減	会議資料などを電子化し、PPC 用紙の使用量削減。	令和3年 ～ 令和5年
5	廃棄物の有価物化	古紙ダンボール、一斗缶、ドラム缶、金属屑、樹脂スクラップのリサイクル	令和3年 ～ 令和5年
6	再生可能エネルギーへの変換	電力を再生可能エネルギーに 100%変換	令和5年10月～
7			
8			